

TANITA 収納式自動身長計付き体重計保証書

本書は、本書記載内容（無料修理規定）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	WB-510		
保証期間	本 体	お買い上げ日より 1 年	
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	ご住所	_____	
	お名前	_____ 様	
	電 話	()	
販 売 店	住所・店名	_____	
	電 話	()	

株式会社 **タニタ**

〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
お客様サービス相談室 フリーダイヤル ☎0120-133821

収納式自動身長計付き体重計 WB-510 取扱説明書



このたびは、収納式自動身長計付き体重計「WB-510」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながります。この説明書をよく読んでからご使用ください。また、必要なときにすぐ取出せるよう身近に大切に保管してください。

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、必ず販売店などの所定事項の記入内容をお確かめになり、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2. 修理や消耗品について

修理のご依頼、または消耗品などのご注文は、本装置をお求めいただいた販売店にご連絡ください。

3. ご不明な点は

弊社営業所、またはお客様サービス相談室へお問い合わせください。

株式会社 **タニタ**

本社・東京営業所 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2 ☎03 (3558)8111(代表)
大阪営業所 〒577-0013 東大阪市長田中1-3-15 ☎06 (6784)2811(代表)
名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-19-20 ☎052(201)6391(代表)
福岡営業所 〒816-0082 福岡市博多区麦野4-2-6 ☎092(575)5761(代表)
仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-8 ☎022(299)7161(代表)
札幌営業所 〒007-0834 札幌市東区北34条東22-1-35 ☎011(786)5611(代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル **0120-133821**
受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝祭日は除く)
お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町 1-14-2

もくじ



安全上のご注意	4
お願い	6
●用語説明	7
各部のなまえ／接続のしかた	8
準備する	10
いろいろな設定	13

はかりかた	18
自動身長計モード	18
身長手入力モード	20
体重計モード	22
IDナンバーの変更	23
ホールド無し体重計モード	24


紙詰まりの処理	25
RS-232C準拠出力説明	27
PCモード	29
こんなときは	30
製品仕様	31
保証書	裏表紙


安全上のご注意

安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で説明しています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


 取扱いに際して一般的な注意が必要な内容を表示しています。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

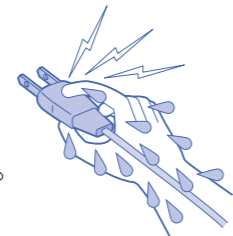
分解や改造は、絶対にしない

 感電やけがの恐れがあります。また、精度の保証ができません。
禁止



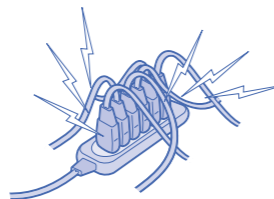
濡れた手で、プラグを抜き差ししない

 感電や、火災・漏電の原因となります。
禁止




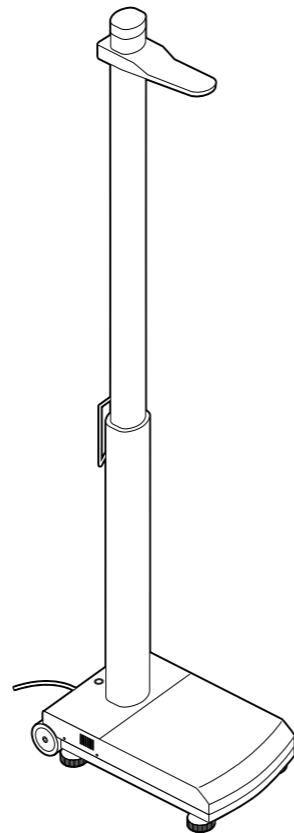
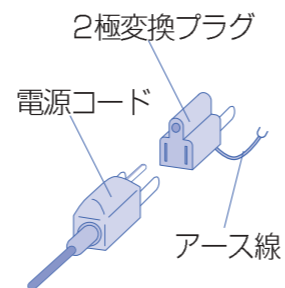
タコ足配線をしない

 火災の恐れがあります。
禁止



必ずアースを接続する

 感電の恐れがあります。
●電源コンセントが3極の場合、付属の電源コードを使用することでアース接続されます（2極変換プラグは使用しないでください）。
●電源コンセントが2極の場合、付属の2極変換プラグを使用し、必ずアース線（緑色）をアース端子に接続してください。



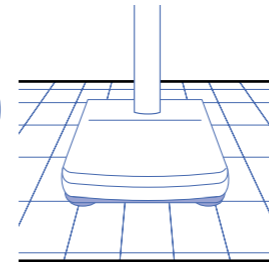
■からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定しないで介護者が援助してください。

注意

安定のよい、水平な場所に設置する



強制

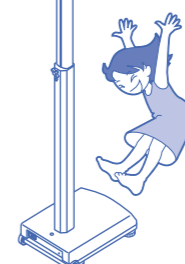


転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

絶対に飛び乗らない



禁止

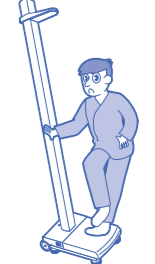


転倒して、けがをする恐れがあります。

測定時以外、絶対に寄りかからない



禁止



転倒して、けがをする恐れがあります。

■本装置の隙間や穴に指を入れない
けがをする恐れがあります。

■電波障害を受けやすい電子機器等は
本装置からの電波障害がないことを確認して使用する。
本装置は第二種情報処理装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける恐れがあります。

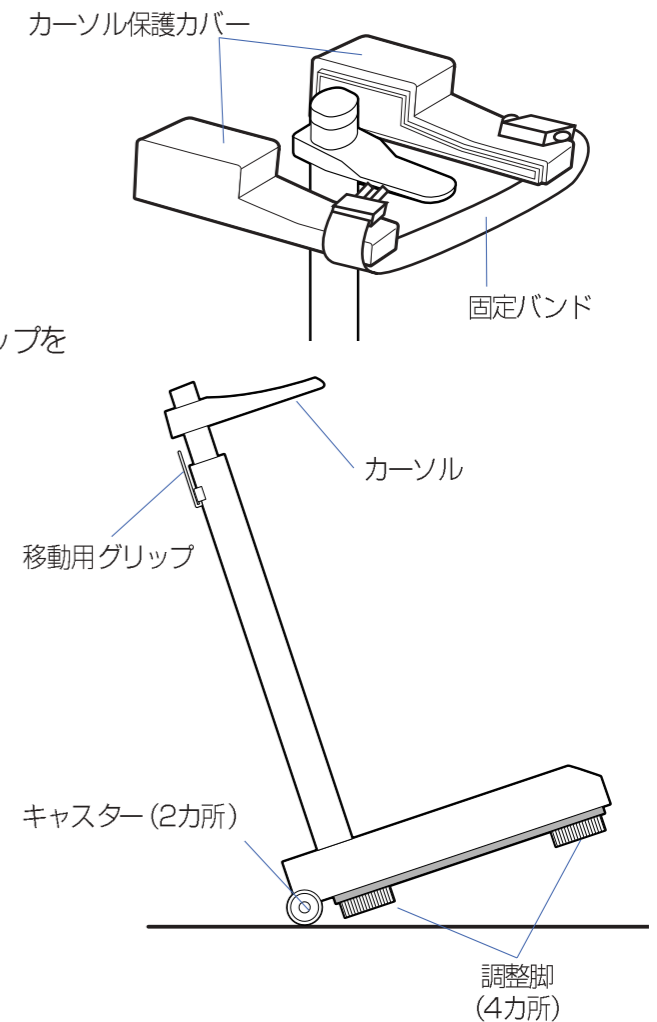
■持ち運ぶときや収納するときは
上段支柱を縮め、ハンドルを必ずロックする。
上段支柱が飛び出す恐れがあります。（P.12参照）

付属のカーソル保護カバーを取り付ける。
カーソルをぶつけ、破損する場合があります。

電源コードと接続ケーブルを外す。
移動する時に破損する恐れがあります。

調整脚が床面から離れるまでかたむけ、移動用グリップを持ち、キャスターで移動する。
持ち上げようとすると腰を痛める恐れがあります。

身長計のポールに注意して、ゆっくりと持ち上げる。
頭を打つなどのけがをする恐れがあります。



お願い

正確にはかるために

温度変化の激しい場所では測定しない



測定値に誤差を生じる恐れがあります。20℃以上の温度差のある場所へ移動するような場合は、移動後2時間以上放置してからご使用ください。

禁止



■携帯電話やマイクロ波治療器などを本装置の近くで使用しない。
誤作動して正確に測定できない恐れがあります。

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域 ■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない

定期検査 ■2年に1回、都道府県、または特定市が行う定期検査を受ける

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度 (m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷支庁管内、留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内、釧路支庁管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩支庁管内、後志支庁管内、上川支庁管内、空知支庁管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、渡島支庁管内、檜山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内、十勝支庁管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県（名瀬市、大島郡を除く）	9.794~9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794~9.795
(15)	鹿児島県（名瀬市、大島郡に限る）	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

※使用地域番号は重力加速度シール（測定台側面 P.8）の右下（ ）内に表示されています。

精度を保つために

本装置は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことを守り、ご使用ください。

設置について

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
- 温度変化の激しい場所には置かない
- 湿気が多い場所や水気のある所には置かない
- 振動の激しい所には置かない

取扱いについて

- 絶対に、水洗いはしない
- 過度の衝撃や振動を与えない
- コード部分を持って電源コードの抜き差しはしない
- 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く

収納について

- 振動の激しい所に保管しない
- 湿気やほこりの多い所に保管しない

お手入れについて

- 熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない

汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

用語説明

本装置及び付属の説明書は、計量法で用いられる用語を含み表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みになられた上でお使いください。

■ひょう量（ひょうりょう）:

はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量200kgの場合は、200kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■目量（めりょう）:

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.05kgの場合は、表示が0.05kg間隔で増減します。

■風袋引き（ふうたいびき）:

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙等を「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といいます。

■ローレル指数:

$\frac{\text{体重(kg)}}{\{\text{身長(cm)}\}^3} \times 10^7$ で計算されます。

■BMI:

Body Mass Indexの略で、「 $\frac{\text{体重}}{\text{身長}^2}$ 」で計算されます。疾病が少ないのは「22」とされています。

■標準体重:

「 $\text{身長(m)}^2 \times 22$ 」で計算した値を標準体重としています。

■肥満度:

$\frac{\text{体重} - \text{標準体重}}{\text{標準体重}} \times 100$ で計算した値を肥満度として表します。

プリント例 (1)

タニタ身長体重計 WB-510	
'04/10/22 15:03	
ID	0000000001
身長	1 4 8 . 0 cm
体重	5 2 . 0 0 kg
着衣量	1 . 0 0 kg
ローレル指数	1 6 0 . 4

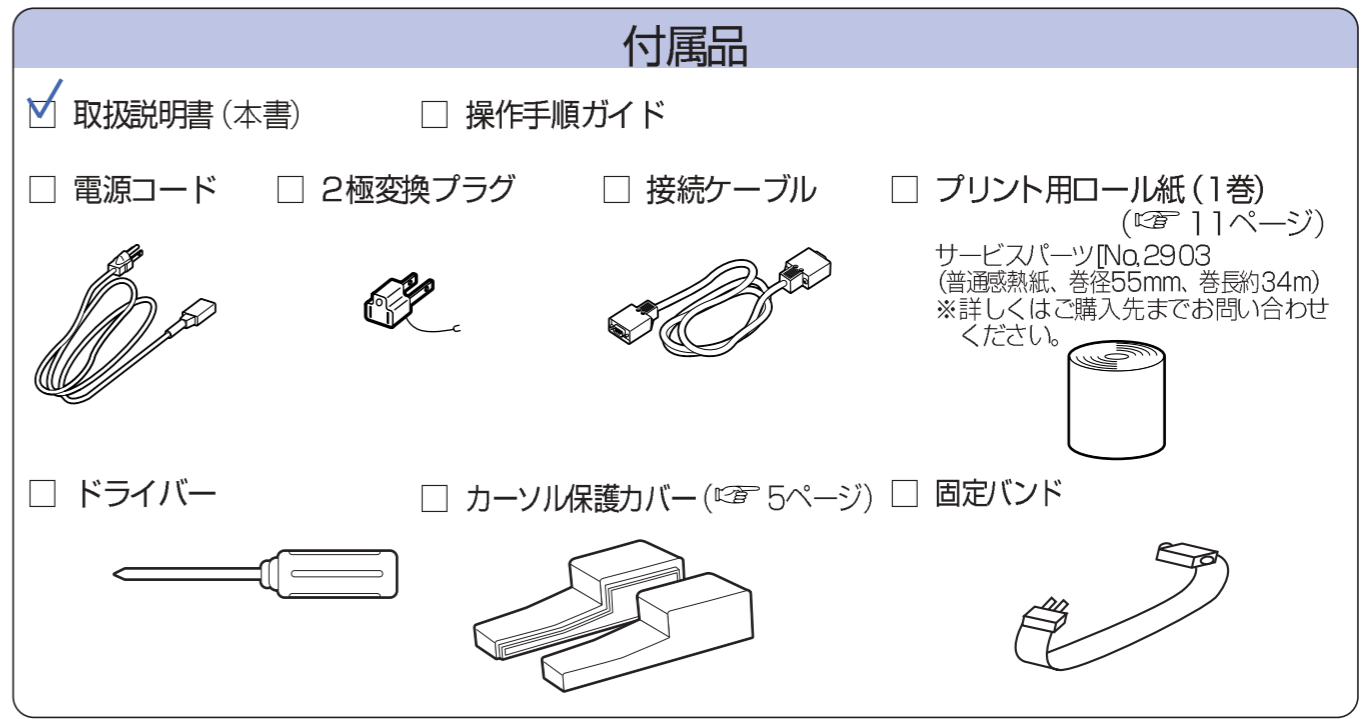
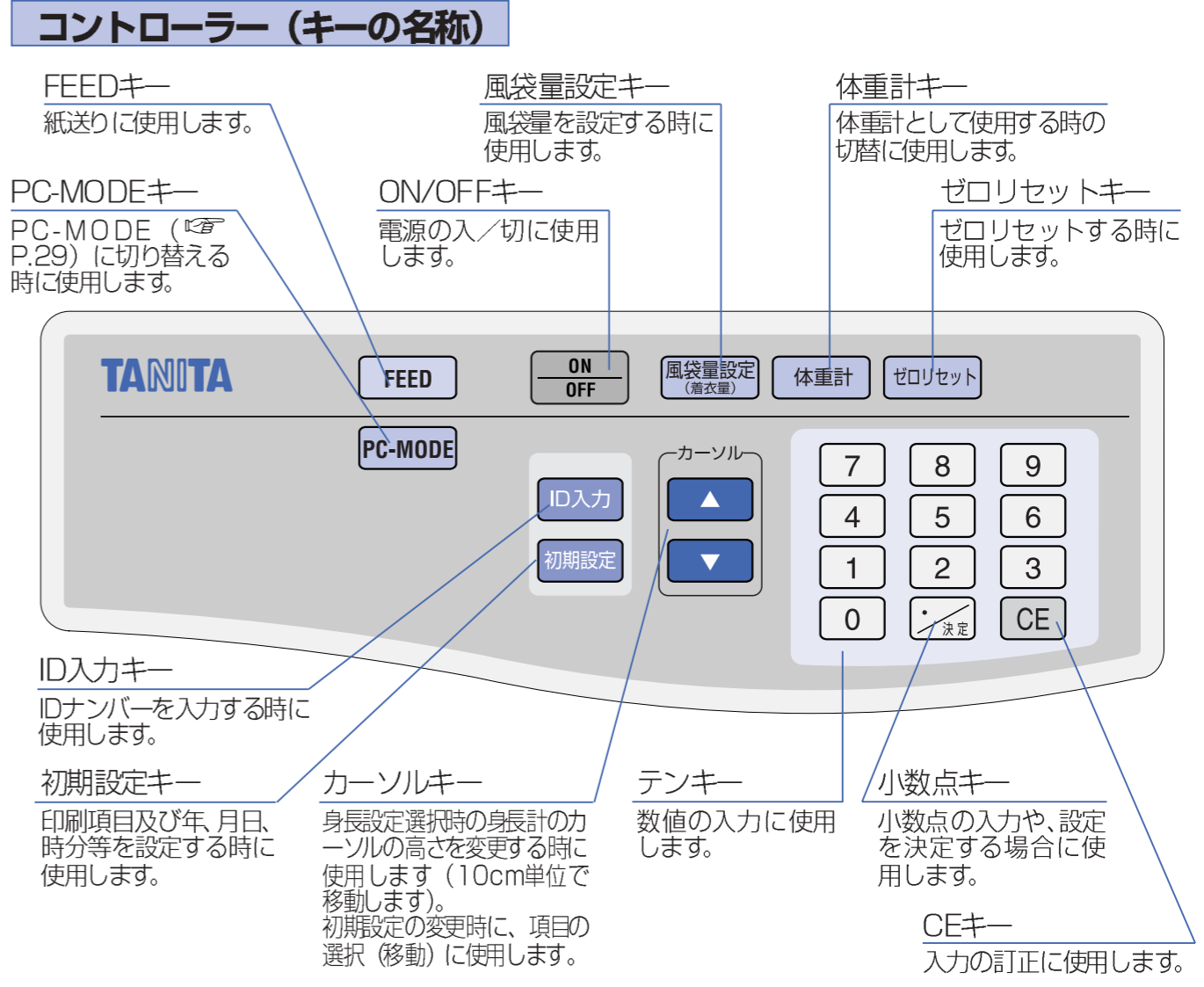
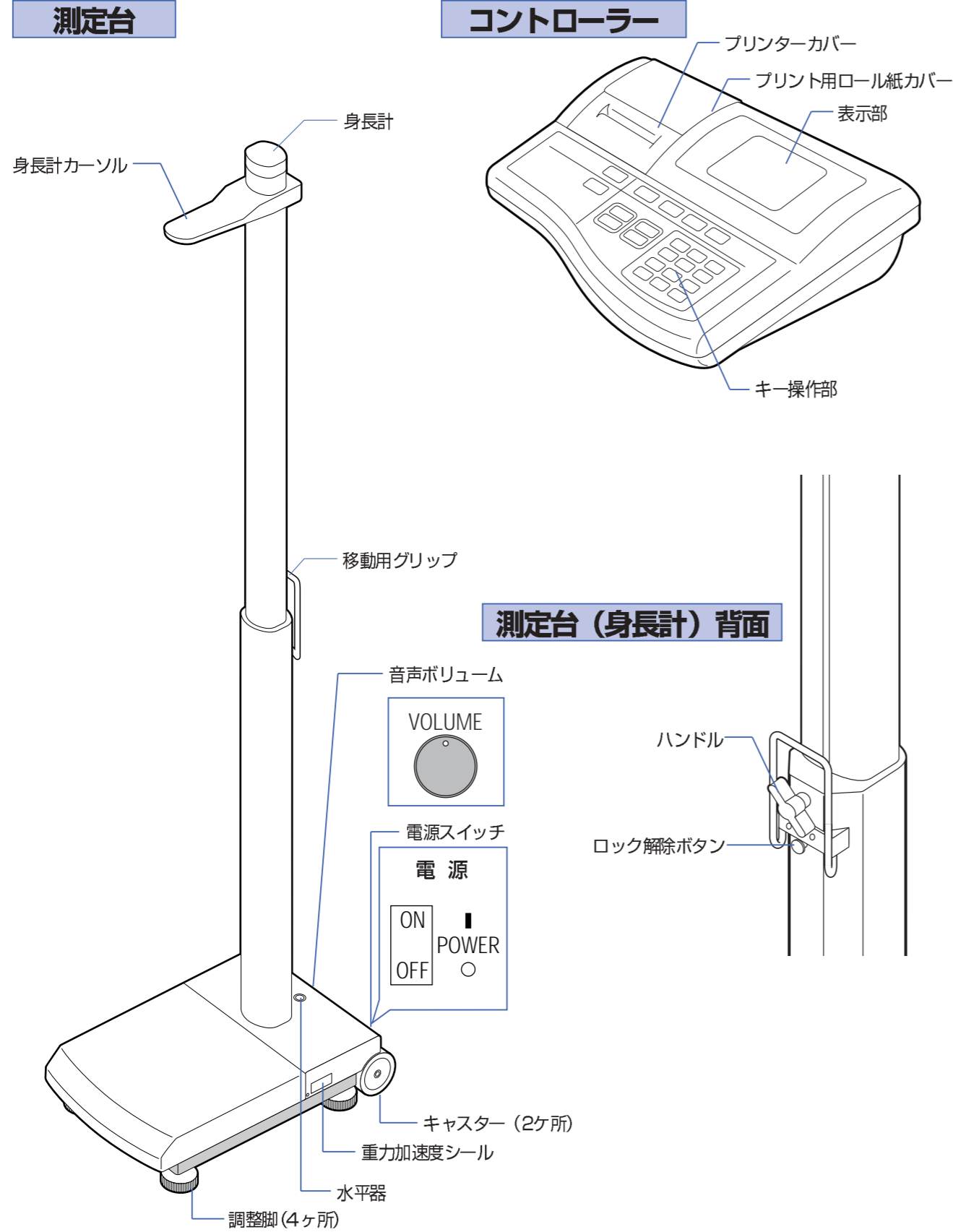
プリント例 (2)

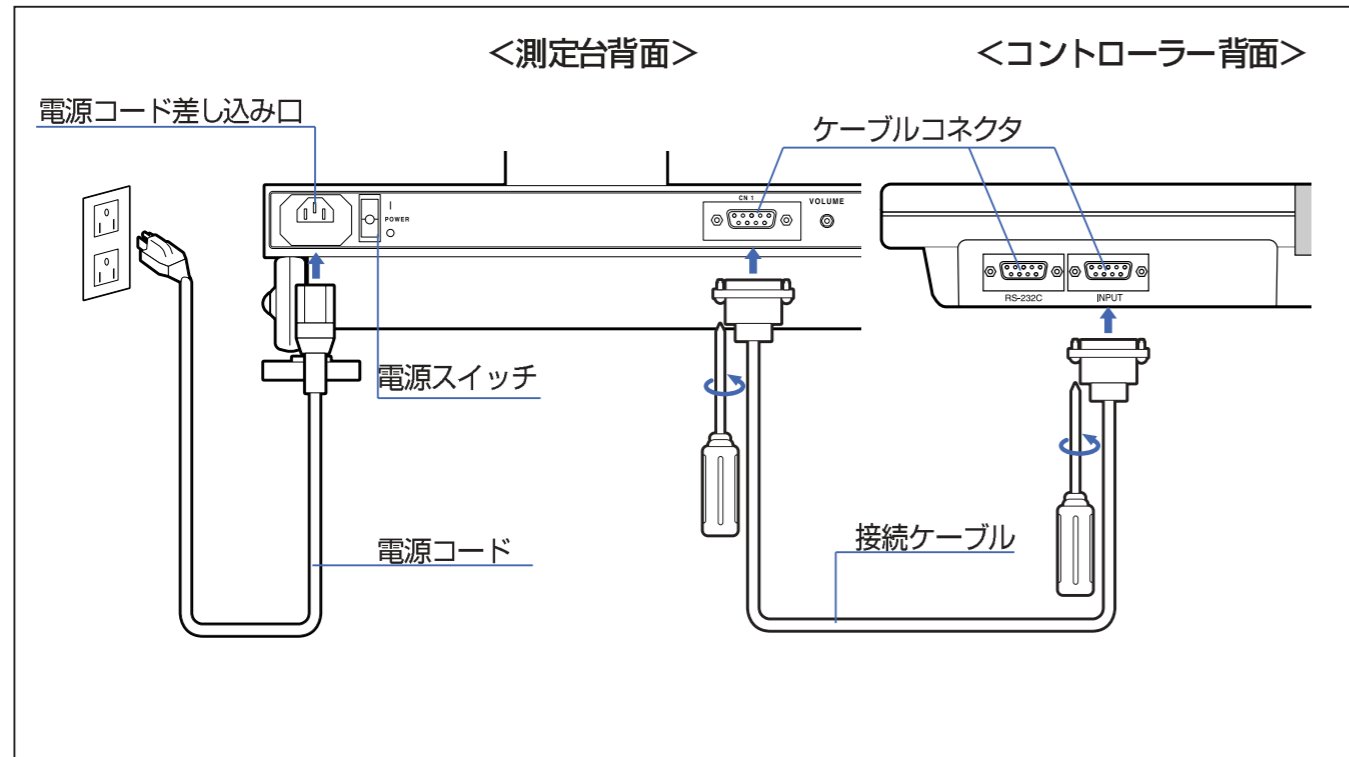
タニタ身長体重計 WB-510	
'04/10/22 15:03	
ID	0000000001
身長	1 6 8 . 0 cm
体重	6 3 . 4 0 kg
着衣量	1 . 0 0 kg
BMI	2 2 . 5
標準体重	5 8 . 4 0 kg
肥満度	8 . 5 %

各部のなまえ／接続のしかた

使用まねし

使用まねし





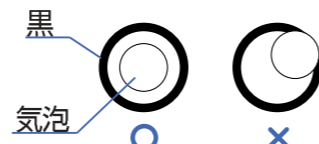
■測定台とコントローラーの接続

1. 測定台とコントローラーを接続ケーブルで接続してください。
2. 電源コードを測定台の電源コード差し込み口に差し込んでください。
3. 電源コードのプラグ側をコンセントに差し込んでください。

水平の確認

- 正しい計量を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。
- 水平器の気泡が中央にくるように4ヶ所の調整脚を回して調整してください。

＜真上から見た状態＞
気泡が黒枠の中心にくるような場所に設置してください。



お願い（プリンター付タイプのみ）

■紙送りをうまくするために

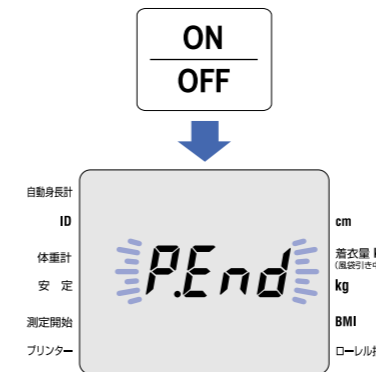
- ロール紙に付いている接着糊が残らないように、できるだけ水平に切り取る。
- ロール紙差し込み口に、まっすぐに差し込む。

■紙詰まりをさけるために

- プリント用ロール紙に赤い線が見えてきたら、ロール紙を交換する（P.26ページ）。
- プリント用ロール紙は、専用のロール紙を本装置の購入先でお買い求めください。

プリント用ロール紙のセット（プリンター付タイプのみ）

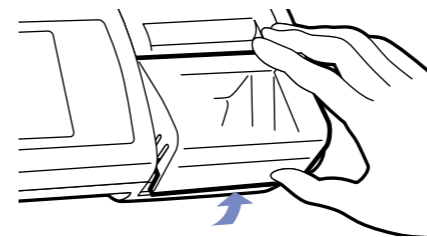
1



電源を入れる

身長計裏面の電源スイッチを入れ、コントローラーのON/OFFキーを押してください。
表示部の中段に「P.End」が点滅します。
※プリント用ロール紙がない場合は、[CE]キーを押すとプリント機能OFFの状態になります。
※「P.End」の表示が出ない場合は、プリント枚数が0枚のときです。P.16の初期設定の変更にてプリント枚数を決めてください。

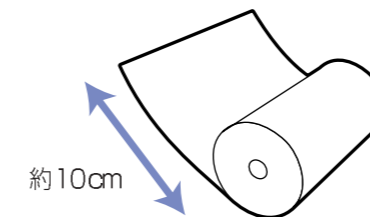
2



プリント用ロール紙カバーを外す

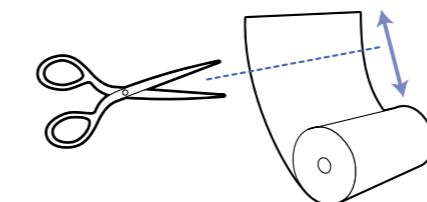
コントローラー背面から、上に押し上げるようにすると簡単に取り外せます。

3



プリント用ロール紙の接着糊を剥がし、約10cmほど引き出す

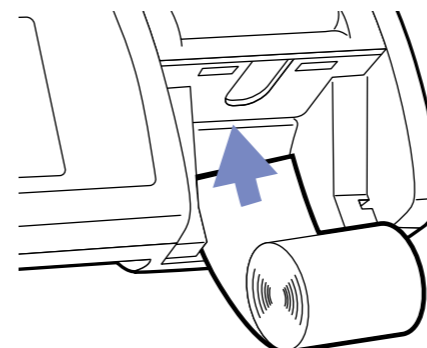
4



プリント用ロール紙の接着糊がついている部分（3cmくらい）を水平に切り取る

※接着糊がついていると、うまく紙送りができない場合がありますので、必ず切り取ってください。
※水平に切り取らないと、自動的に巻き取られまませんのでご注意ください。

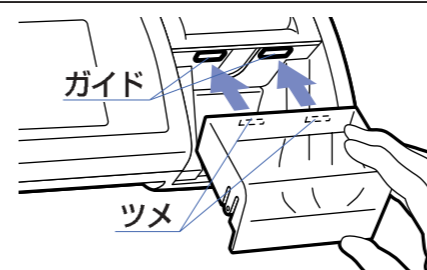
5



プリント用ロール紙をスリットの間から差し込む

プリント用ロール紙が自動的に巻き取られ、オートカットされます。切り取られた部分は取り除いてください。
※プリント用ロール紙は、スリットにまっすぐ差し込んでください。
※プリント用ロール紙の端に小さなシワが発生した場合は、[FEED]キーを押してください。キーを押している間は、プリント用ロール紙が送られます。離すとオートカットされてシワがなくなります。
※プリント用ロール紙は、専用ロール紙を使用してください。

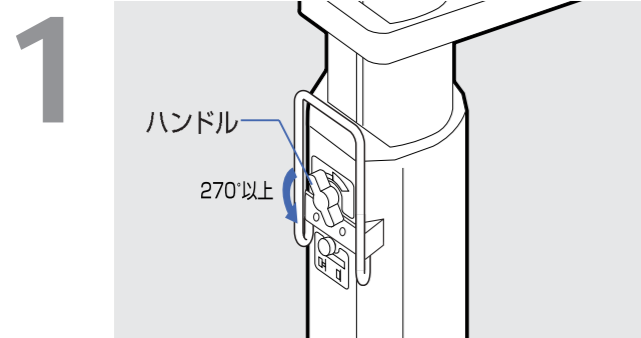
6



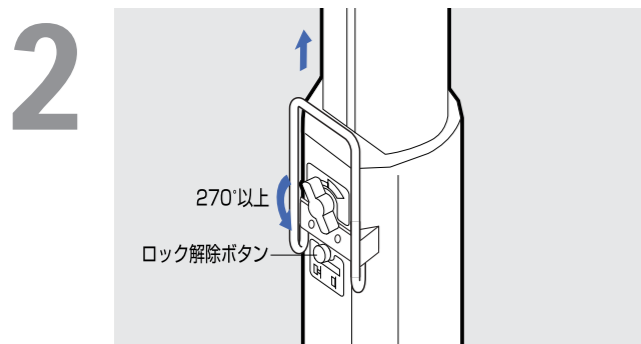
プリント用ロール紙カバーを戻す

プリント用ロール紙カバーのツメをガイドに合わせ、ゆっくりと押し下げます。

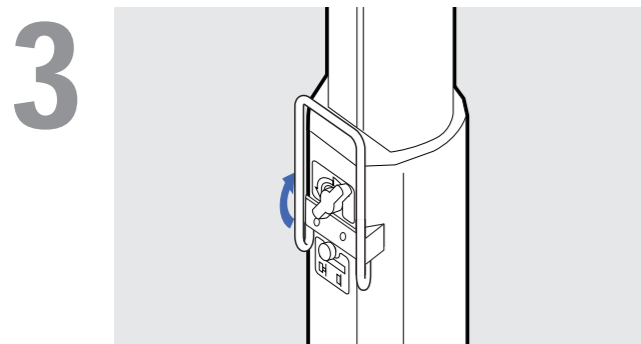
測定する時 ＜上段支柱の伸ばし方＞



固定位置からハンドルを270°以上左へ回したまま

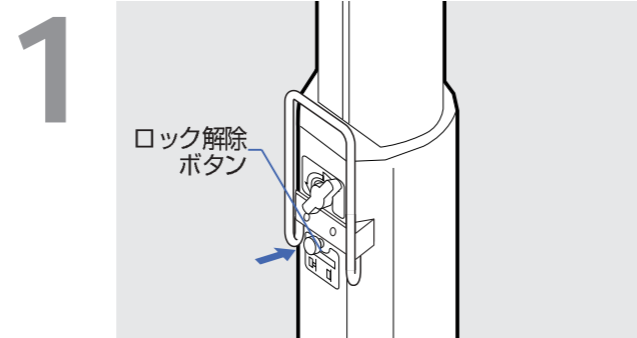


ロック解除ボタンがカチッとなり飛び出すまで伸ばしてください。

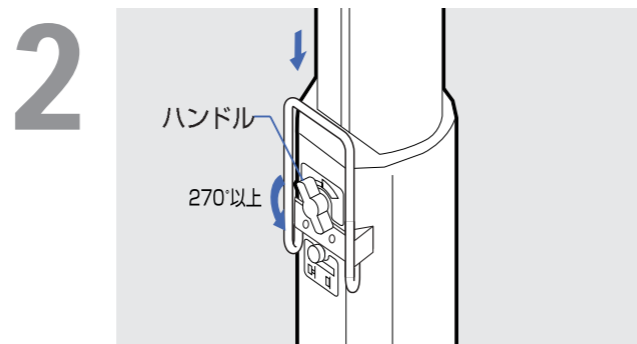


※測定誤差防止の為、必ず固定位置までハンドルを回してください。

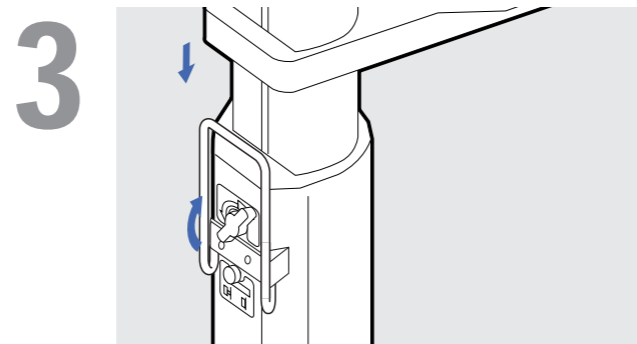
移動する時 ＜上段支柱の縮め方＞



ロック解除ボタンを押す



固定位置からハンドルを270°以上左へ回したまま上段支柱を下げる。

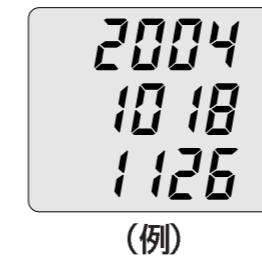


上段支柱が底面に当たるまで下げて、必ず固定位置までハンドルを回してください。
△上段支柱が飛び出す可能性があるため、移動時及び収納時は必ずハンドルを固定位置にしてください。



初期設定について

本器は、出荷時、各項目を以下のように設定しています。ご確認の上、それぞれの変更が必要な場合はP.14『初期設定の変更』をご覧ください。

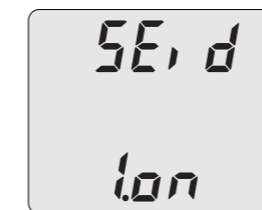


1.日付と時間 [dAt] の設定
出荷時に日付と時間は設定しますが、長時間（2週間以上）で使用にならない場合は設定がクリアされる場合がありますので、その際には再設定が必要となります。

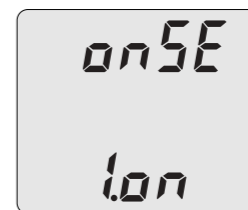


2.測定モード [Func] の設定
出荷時は、“Func.（設定）1”に設定されています。Func.（設定）1～3の内容は、下の通りです。
※○印の項目を測定します。

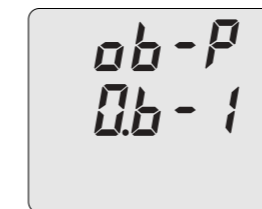
Func. (設定)	測定項目	
	身長	体重
1 (自動身長計モード)	○	○
2 (身長入力モード)	テンキーで手入力	○
3 (体重計モード)	×	○(ホールド)



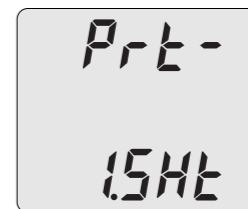
3.IDナンバー [SE, d] の有無の設定
出荷時は、“有り”に設定されています。
※IDはシリアル（連続）です。



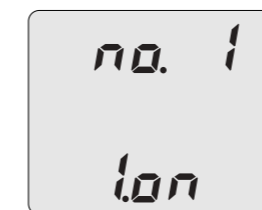
4.音声 [onSE] の有無の設定
出荷時は、“有り”に設定されています。



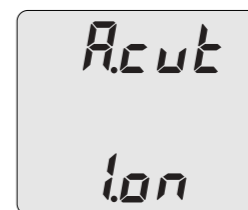
5.BMI／ローレル指数の設定
出荷時は、“BMI”に設定されています。



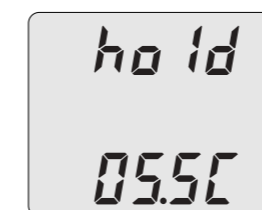
6.プリント枚数 [Prt-] の設定
0～9枚まで設定できますが、出荷時は、“1枚”に設定されています。



7.印刷項目 [no. 1～no. 7] の設定
出荷時は、すべての項目を印刷する設定になっています。



8.オートカット機能 [Acut] の有無の設定
出荷時は、“有り”に設定されています。

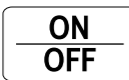


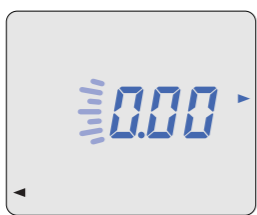
9.ホールド時間 [hold] の設定
出荷時は、5秒の設定になっています。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

初期設定の変更

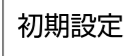
1

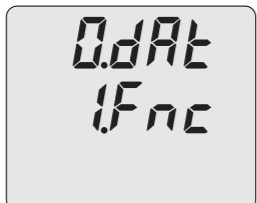




身長計とコントローラーの電源を入れる
ON/OFFキーを押してください。
全表示点滅後、着衣量入力画面が表示されます。

2





初期設定キーを押す
※表示部の内容がわからない時は、初期設定キーを押すことにより各設定項目の説明文が印刷されます。


3


初期設定モードを決定する
必要に応じ、**0**もしくは**1**をテンキーで入力します。
設定**0**：日付と時間の設定
設定**1**：各項目の設定
※初期設定キーは、上記ステップ1の状態でのみ使用できます。
※着衣量入力画面に戻る場合は、**CE**キーを押してください。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

1：時間設定

3

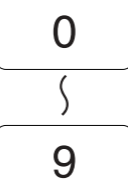





(初期設定画面)で0を押す
※前記『初期設定の変更』ステップ2より続けてください。
日付と時間設定の入力画面が表示されます。上段が西暦、中段が月日、下段が時分を表示します。
※変更がなければ、再度初期設定キーを押してください。

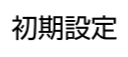
4


現在の日付と時間を入力する
上段から順次点滅にしたがって数値を入力していきます。
例：2004年10月18日11時26分を入力の場合は、
0410181126
の順にテンキーを押してください。
※入力をまちがえた時は、**CE**キーを押してください。一つ手前の入力位置に順次戻ります。
※入力できる日付は2000年1月1日～2099年12月31日です。





※初期設定キーを押す
日付、時間設定が確定され、時計機能が作動します。
着衣量入力画面が表示されます。
※時計機能は充電式電池によってバックアップされていますが、長時間(2週間以上)ご使用にならない場合は、充電式電池の自然放電によって設定がクリアされ、再設定が必要となります(フル充電時間：10時間)。





初期設定


お知らせ

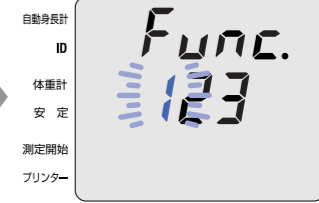
- 時間設定以外の画面では、**決定**キーを押すと、設定変更が完了し、初期(着衣量入力)画面に戻ります。また**CE**キーを押すと、設定を変更せずに初期(着衣量入力)画面に戻ります(設定の途中で電源を切った場合は、設定は変更されません)。
- カーソルキー(**▲**、**▼**)を押すと、項目を選択(移動)することができます。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

2：測定モード

3

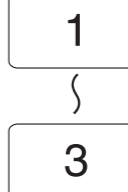


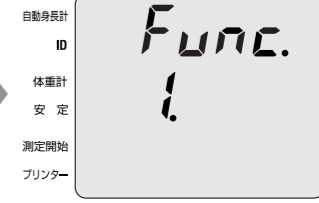


(初期設定画面)で1を押す
※前記『初期設定の変更』ステップ2より続けてください。
測定モードの設定画面が表示されます。

4

測定モードを決定する
モード設定は下記表の設定**1**から**3**の3モードがあります。ご使用なさるモードをテンキー**1**～**3**にて入力します。





測定項目

	測定項目	
Func.(設定)	身長	体重
1 (自動身長計モード)	○	○
2 (身長手入力モード)	テンキーで手入力	○
3 (体重計モード)	×	○(ホールド)

設定**1**：自動身長計モード
体重測定後、自動的に身長を測定します。

設定**2**：身長手入力モード
身長はテンキーで入力し、体重のみ測定します。

設定**3**：体重計モード
体重のみ測定します。体重計の測定値が安定すると、表示値がホールド(固定)します。

※**2**、**3**は身長の測定はできません。
※初期設定キーを押すと設定の説明がプリントされます。

お知らせ

- 時間設定以外の画面では、キーを押すと、設定変更が完了し、初期(着衣量入力)画面に戻ります。またキーを押すと、設定を変更せずに初期(着衣量入力)画面に戻ります(設定の途中で電源を切った場合は、設定は変更されません)。
- カーソルキー(,)を押すと、項目を選択(移動)することができます。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

3: IDナンバーの設定

5

自動身長計	SE, d	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター		

IDナンバーの有無を設定する
、のいずれかをテンキーで入力します。
 設定: IDナンバーを使用しません。
 設定: IDナンバーを使用します。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。
 ※を選択した場合でも、**ID選択**キーを押すことにより、1度だけIDナンバーを設定し、印字することができます。

4: 音声の設定

6

自動身長計	onSE	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター		

音声の有無を設定する
、のいずれかをテンキーで入力します。
 設定: 音声を使用しません。
 設定: 音声を使用します。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。

5: 体格指数 (BMI/ローレル指数) の選択

7

自動身長計	ob-P	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター		

BMI/ローレル指数を選択する
、のいずれかをテンキーで入力します。
 設定: BMIを選択します。
 設定: ローレル指数を選択します。
 ※プリンター無しタイプの場合は、BMI/ローレル指数の選択を行うと、ステップ11「表示固定時間の設定」画面に進みます。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。

6: プリント枚数の設定 (プリンター付タイプのみ)

8

自動身長計	Prt-	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター	15Ht	

プリント枚数を設定を行います。
 プリントの必要枚数をテンキーで入力します。
 ※プリントしない場合はを入力してください(この場合、ステップ9、ステップ10をスキップして、ステップ11「表示固定時間の設定」画面に進みます)。
 ※最大で9枚までプリントできます。~を入力してください。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。

お知らせ

- 時間設定以外の画面では、キーを押すと、設定変更が完了し、初期(着衣量入力)画面に戻ります。またキーを押すと、設定を変更せずに初期(着衣量入力)画面に戻ります(設定の途中で電源を切った場合は、設定は変更されません)。
- カーソルキー(,)を押すと、項目を選択(移動)することができます。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

7: 印刷項目の設定 (プリンター付タイプのみ)

9

自動身長計	no. 1	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター		

印刷項目を設定する
 no.1:機種名 no.2:日付・時間
 no.3:身長 no.4:体重・着衣量
 no.5:BMI/ローレル指数 no.6:標準体重
 no.7:肥満度
 no毎.、のいずれかをテンキーで入力します。
 設定: その項目を印刷しません。
 設定: その項目を印刷します。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。
 ※ステップ5でローレル指数を選択した場合は、no.6、no.7の設定はできません。
 ※初期設定モードを (体重計モード)に設定した場合、no.3及びno.5~no.7の設定はできません。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。

8: オートカットの設定 (プリンター付タイプのみ)

10

自動身長計	Auto	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター		

オートカットを設定する
、のいずれかをテンキーで入力します。
 設定: プリント終了後、オートカットしません。
 設定: プリント終了後、オートカットします。
 ※プリンター付タイプで、プリント枚数を1~9枚荷設定している場合は、オートカットの有無の選択を行うと、すべての設定変更が終了し、自動的に初期(着衣量設定)画面に戻ります。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。
 ※オートカットしない場合、印刷枚数は1枚に設定されます。

9: 表示固定時間の設定 (プリント枚数0枚に設定している場合のみ)

11

自動身長計	hold	cm
ID	0	着衣量 kg (最終値)
体重計	0.0FF	kg
安定	lon	BMI
測定開始		ローレル指数
プリンター	005C	

表示固定時間を設定する
 テンキーで入力します。
 ※入力できる範囲は0~30秒です。
 ※ホールド時間を設定すると、すべての設定変更が終了し、自動的に初期(着衣量設定)画面に戻ります。
 ※**初期設定**キーを押すと設定の説明がプリントされます。

お知らせ

- 前記「6.プリント枚数を決定する。」でからを入力した場合、 (プリンター) が点灯します。
- プリンターのの点灯時は、プリンター機能ONの状態です。

「自動身長計モード」は、体重測定後、自動的に身長を測定するモードです。

Func. (設定)	測定項目	
	身長	体重
1 (自動身長計モード)	○	○

お知らせ


●初期設定については、P.13『初期設定について』をご覧ください。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

※表示画面はプリンター付タイプ・プリンター機能ONで、すべての項目を印刷する設定状態です。

測定する

1 **ON/OFF** →



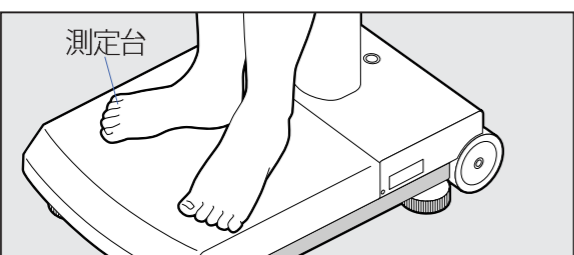
電源を入れる
電源が入っている場合は、『2.着衣量を入力する』へ進んでください。
ON/OFFキーを押してください。
全表示点滅後、着衣量の入力指示を表す▶マークと、着衣量が未入力であることを示す「0.00」が交互に点滅します。

2 0 } 9 →

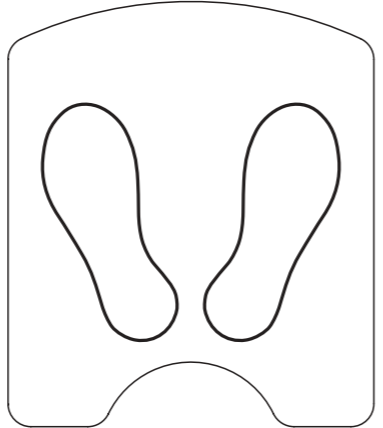


着衣量を入力する
例：1.00kgの場合は、
[1][.] [0][0]キーの順に押してください。
入力が完了しますと、入力分がマイナス表示になり、着衣量を示す▶マークが点灯、測定開始を示す◀マークが点滅します。
お知らせ
※数値を訂正したい場合は、[CE]キーまたは[風袋量設定(着衣量)]キーを押し、再度入力します。
※着衣量は最大10.00kgまで入力できます。


3




測定する
測定台の足形に合わせて乗ります。体重の測定値が安定すると、自動的に身長を測定します。



<測定結果>




4



測定を終了する
「ピー」とブザーがなったら測定台からおります。プリンター付タイプの場合、測定結果がプリントされます（ただし、プリント枚数を0枚に設定している場合はプリントされません）（P.16ページ）。測定開始画面に戻ります。

5 **ON/OFF** →



電源を切る
すべての測定が終了したら、電源を切ります。

「身長入力モード」は、身長をテンキーで入力し、体重のみを測定するモードです。

測定項目		
Func. (設定)	身長	体重
2 (身長入力モード)	テンキーで入力	○

お知らせ

●初期設定については、P.13『初期設定について』をご覧ください。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

※表示画面はプリンター付タイプ・プリンター機能ONで、すべての項目を印刷する設定状態です。

測定する

1

ON
OFF

➔

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

電源を入れる

電源が入っている場合は、『2.着衣量を入力する』へ進んでください。

ON/OFFキーを押してください。

全表示点滅後、着衣量の入力指示を表す▶マークと、着衣量が未入力であることを示す「0.00」が交互に点滅します。

2

0

}

9

➔

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

着衣量を入力する

例：1.00kgの場合は、
[1][.] [0][0]キーの順に押してください。

入力が完了しますと、入力分がマイナス表示になり、着衣量を示す▶マークが点灯、測定開始を示す◀マークが点滅します。

お知らせ

※数値を訂正したい場合は、[CE]キーまたは[風袋量設定(着衣量)]キーを押し、再度入力します。

※着衣量は最大10.00kgまで入力できます。

3

0

}

9

➔

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

身長を入力する

テンキーを使って身長を入力します。

例：168.4cmの場合は
[1][6][8][.] [4]キーの順に押してください。

お知らせ

※数値を訂正したい場合は、[CE]キーを押し、再度入力します。

※身長の入力範囲は90.0~249.9cmです。

※[風袋(着衣量)]キーを押すと、風袋(着衣量)を変更することができます。

4

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

体重を測定する

測定台におのりください。体重の測定値が安定すると、表示が固定し「ピーー」とブザーがなります。

5

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

測定を終了する

「ピーー」とブザーがなったら測定台からおります。測定結果がプリントされます。

プリンター付タイプの場合、測定結果がプリントされます(ただし、プリント枚数を0枚に設定している場合はプリントされません)(P.16ページ)。

身長入力画面に戻ります。

6

ON
OFF

➔

自動身長計
ID
体重計
安定
測定開始
プリンター

cm
着衣量 kg
(風袋引付中)
kg
BMI
ローレル指数

電源を切る

すべての測定が終了したら、電源を切ります。

「体重計モード」は、体重のみを測定するモードです。体重の測定値が安定すると、表示値がホールド（固定）します。

測定項目		
Func. (設定)	身長	体重
3 (体重計モード)	×	○(ホールド)

お知らせ

●初期設定については、P.13『初期設定について』をご覧ください。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

※表示画面はプリンター付タイプ・プリンター機能ONで、すべての項目を印刷する設定状態です。

測定する

- 1

ON
OFF

→



電源を入れる

電源が入っている場合は、「2.着衣量を入力する。」へ進んでください。

ON/OFFキーを押してください。
全表示点滅後、着衣量の入力指示を表す▶マークと、着衣量が未入力であることを示す「0.00」が交互に点滅します。
- 2

0
{
9

→



着衣量を入力する

例：1.00kgの場合は、
[1][.] [0][0]キーの順に押してください。
入力が完了しますと、入力分がマイナス表示になり、着衣量を示す▶マークが点灯、測定開始を示す◀マークが点滅します。

お知らせ

※数値を訂正したい場合は、[CE]キーまたは[風袋量設定(着衣量)]キーを押し、再度入力します。
※着衣量は最大10.00kgまで入力できます。
- 3

76.30

▶



体重を測定する

測定台におのりください。体重の測定値が安定すると、表示が固定し「ピー」とブザーになります。
- 4

0000
- 1.00

▶



測定を終了する

「ピー」とブザーがなったら測定台からおります。測定結果がプリントされます。プリンター付タイプの場合、測定結果がプリントされます(ただし、プリント枚数を0枚に設定している場合はプリントされません)(P.16ページ)。測定開始画面に戻ります。
- 5

ON
OFF

→



電源を切る

すべての測定が終了したら、電源を切ります。

本器は、測定開始前であれば、IDナンバーを変更することができます。また、初期設定でIDナンバーがOFFに設定されている場合でも、その測定に限ってIDナンバーを入力することができます。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。


※表示画面はプリンター付タイプ・プリンター機能ONで、すべての項目を印刷する設定状態です。

IDナンバーを変更する

- 1

ID入力

→

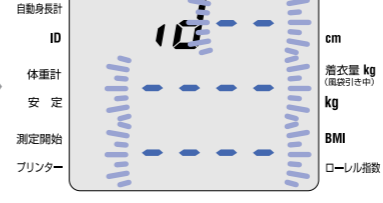


測定台にのる前に**ID入力**を押す
ID入力画面が表示されます。

<初期設定でIDナンバーONの場合>
- 2

0
{
9

→



<初期設定でIDナンバーOFFの場合>

IDナンバーを入力する


例：219の場合は
[2][1][9]キーの順に押してください。

お知らせ

※数値を訂正したい場合は、[CE]キーを押し、再度入力します。
※IDナンバーは最大10桁(999999999)まで入力できます。
- 3

ID入力

→



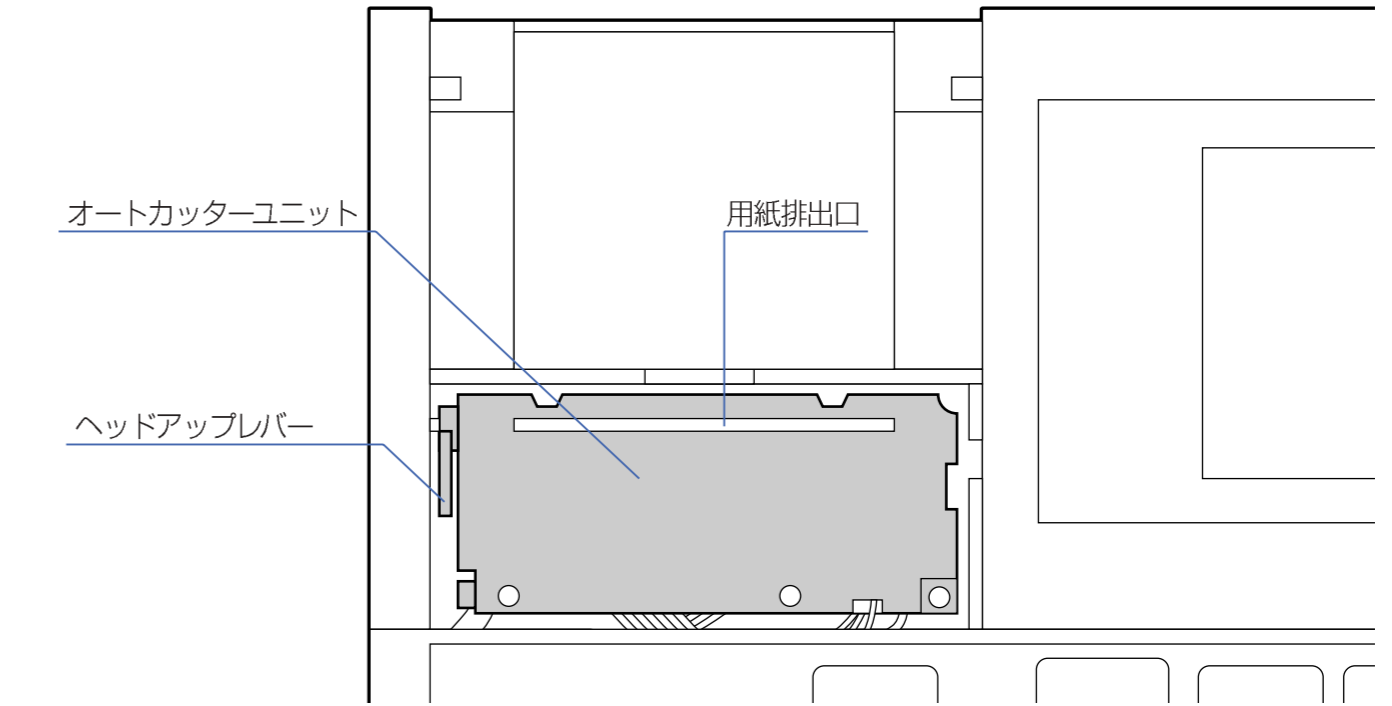
ID入力を押す
左画面表示後、ID変更前の画面が表示されます。

お知らせ

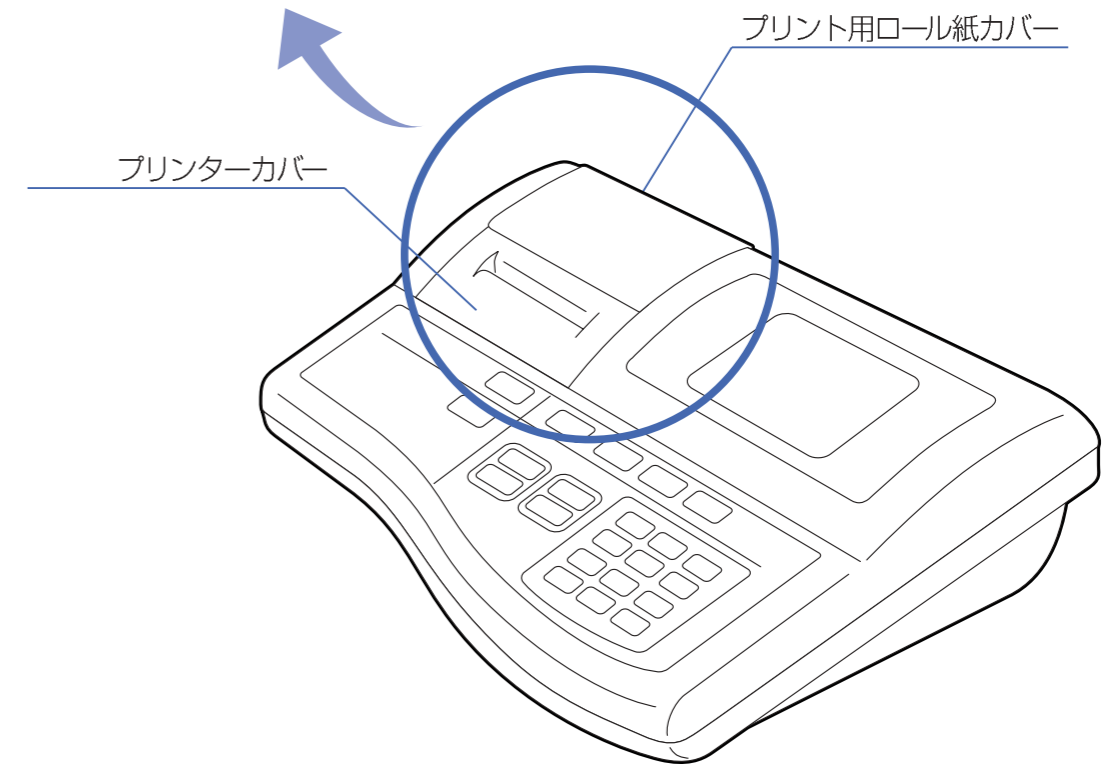
※以降、IDナンバーは、入力した番号に順次加算されていきます。

測定する	
1 	<p>電源を入れる 電源が入っている場合は、『2.体重計キーを押す』へ進んでください。</p> <p>ON/OFFキーを押してください。 全表示点滅後、着衣量の入力指示を表す▶マークと、着衣量が未入力であることを示す「0.00」が交互に点滅します。</p>
2 	<p>体重計キーを押す 全表示点滅後、「0.00」が表示します。</p>
3	<p>体重を測定する 測定台におのりください。体重の測定値が安定すると、安定を示す◀マークが表示されます。</p> <p>お知らせ ※プリンター付タイプの場合、体重の測定値が安定すると、自動的に測定結果がプリントされます（プリントさせたくない場合は、プリント枚数を0枚に設定してください）（P.16ページ）。</p>
4	<p>測定を終了する 測定台からおります。 測定開始画面に戻ります。</p>
5 	<p>電源を切る すべての測定が終了したら、電源を切ります。</p>

■プリンターユニットの名称



※上図は、コントローラー部のプリント用ロール紙カバー及びプリンターカバーを外し、真上から見た状態です。



お知らせ

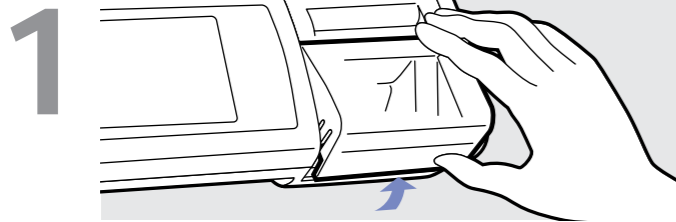
- ホールド無し体重計モードとして使用した場合、1度電源をOFFしないと他のモードへ変更できません。
- ホールド無し体重計モードは、体重の測定値が安定しても表示値はホールド（固定）しません。ホールド付きの体重計として使用したい場合は、電源を再投入し、測定モードのFunc.3（体重計モード）を選択してください（[P.15](#)ページ参照）。

紙づまりの処理 (つづき)

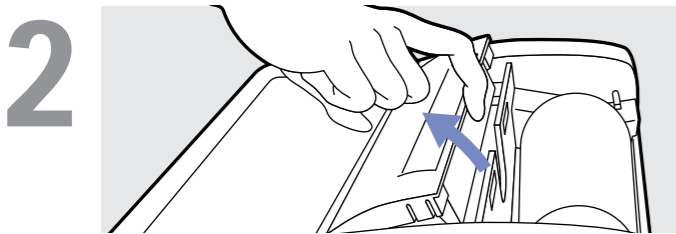
⚠ 注意

■用紙排出口から見える刃物部（用紙切断部）には、絶対に触れないでください。

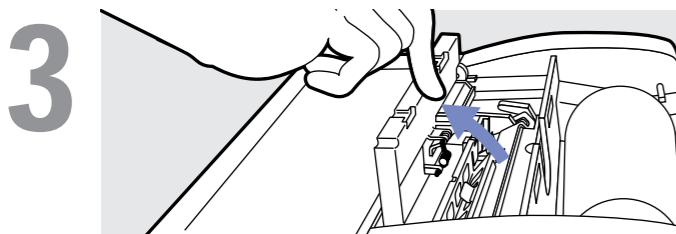
紙づまりの処理



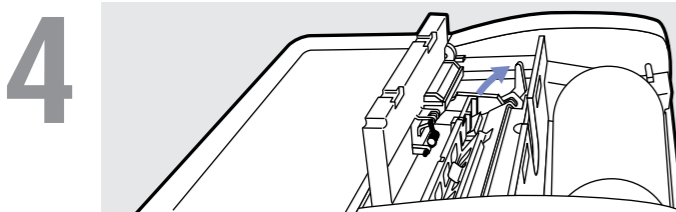
1 プリント用ロール紙カバーを外す
コントローラー背面から、上に押し上げるようにすると簡単に取り外せます。



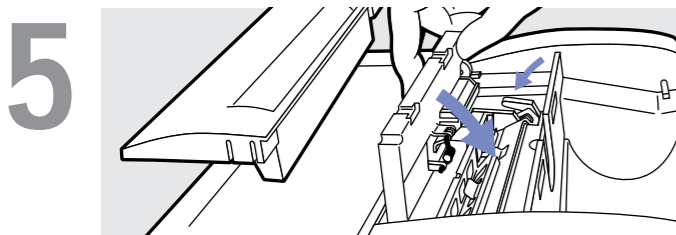
2 プリンターカバーを外す
コントローラー正面から切り欠き部に指をかけて、上に引き上げてください。



3 オートカッターユニットを引き上げる
コントローラー正面から指をかけて、上に引き上げてください。

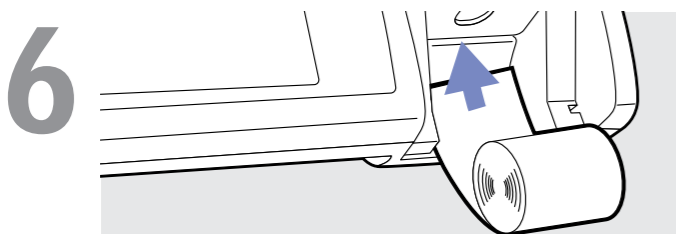


4 ヘッドアップレバーを起こし、不要な紙を取り除く
プリント用ロール紙を取出し、不要な紙を取り除いてください。



5 ヘッドアップレバー、オートカッターユニット、プリンターカバーを元に戻す
プリンターカバーは、ツメをガイドに合わせながら、カチッと音がするまでゆっくりと押し下げます。

⚠
■ヘッドアップレバーは必ず下げてください。プリント用ロール紙がオートカットされず、排出され続けます。



6 プリント用ロール紙を再度セットし、プリント用ロール紙カバーを戻す
P.11『プリント用ロール紙のセット』の手順に従って、プリント用ロール紙を再度セットしてください。プリント用ロール紙カバーのツメをガイドに合わせながら、ゆっくりと押し下げ、プリント用ロール紙カバーを戻します。

RS-232C準拠出力説明

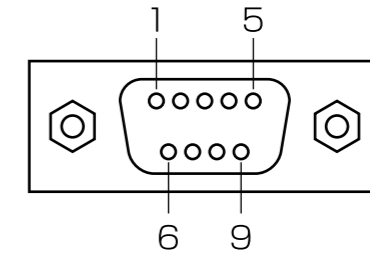
この説明は、体内脂肪計BW-510の測定結果をRS-232Cに準拠した信号として、パーソナルコンピュータ等の外部機器に出力するためのインターフェースに関するものです。

■仕様

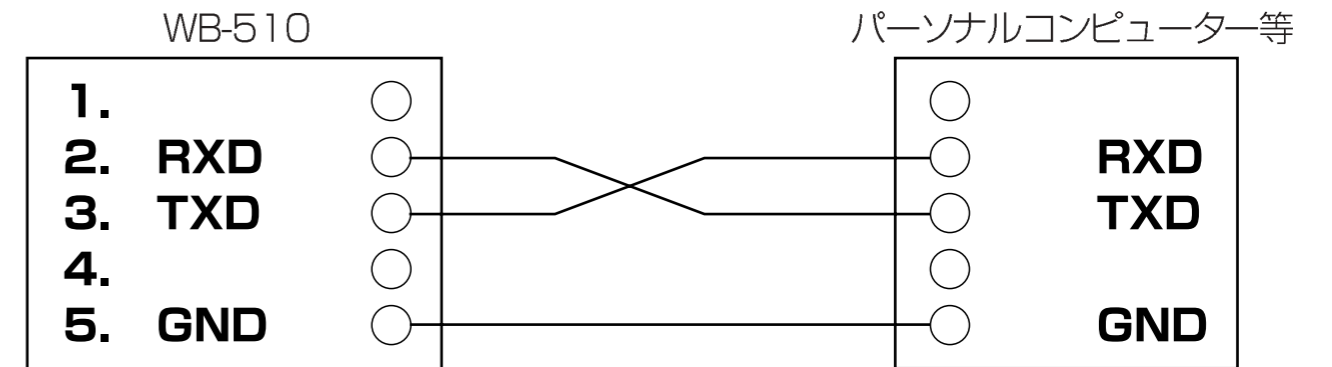
通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	4800ボー
データビット長	8ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1ビット
ターミネーター	CR+LF

■信号線の名称及び接続方法

端子番号	信号名
2	RXD
3	TXD
5	GND

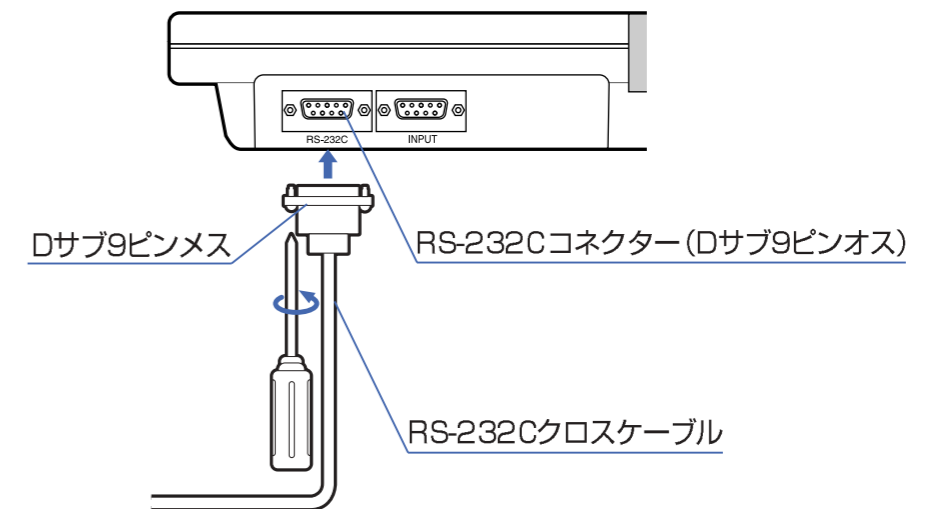


■接続例



■お知らせ

- コントローラー背面に、RS-232Cコネクタ（Dサブ9ピンオス）が付いています。
- パーソナルコンピュータ等と接続する場合は、RS-232Cクロスケーブルを使用してください。



必要なとき

必要なとき

■送信データ

送信データは、受信側（パソコン等）の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

(1) .出力データ項目

■BMI設定

項目名	出力データ(ASCIIコード)	測定モード			
		①	②	③	㊟
日付	" yy/mm/dd" 11バイト固定長 (yy:年 mm:月 dd:日)	○	○	○	×
時間	" hh:mm" 7バイト固定長 (hh:時 mm:分)	○	○	○	×
ID番号	"xxxxxxxxxx" 12バイト固定長 10桁までの数値、右詰	○	○	○	×
身長	xxxx.x 7バイト固定長 (単位cm、右詰)	○	○	×	×
体重	xxxx.xx 7バイト固定長 (単位kg、右詰)	○	○	○	○
BMI	xxx.x 5バイト固定長 (右詰)	○	○	×	×
標準体重	xxxx.xx 7バイト固定長 (単位kg、右詰)	○	○	×	×
肥満度	xxx.x 5バイト固定長 (単位%、右詰)	○	○	×	×

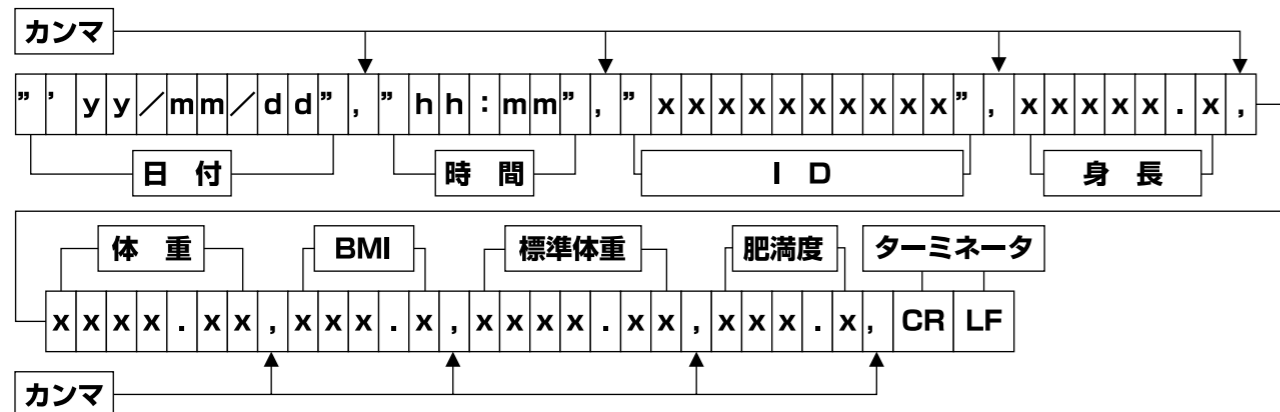
■ローレル設定

項目名	出力データ(ASCIIコード)	測定モード			
		①	②	③	㊟
日付	" yy/mm/dd" 11バイト固定長 (yy:年 mm:月 dd:日)	○	○	○	×
時間	" hh:mm" 7バイト固定長 (hh:時 mm:分)	○	○	○	×
ID番号	"xxxxxxxxxx" 12バイト固定長 10桁までの数値、右詰	○	○	○	×
身長	xxxx.x 7バイト固定長 (単位cm、右詰)	○	○	×	×
体重	xxxx.xx 7バイト固定長 (単位kg、右詰)	○	○	○	○
ローレル指数	xxx.x 5バイト固定長 (右詰)	○	○	×	×

お知らせ

- 測定モードは次の通りです。
 設定①：自動身長計モード 設定②：身長手入力モード
 設定③：体重計モード 設定㊟：ホールド無し体重計モード
- 各データはカンマ(,)で区切られています。
- ターミネータ（データの最後）は、CR (ASCIIコード 0DH)、LF (ASCIIコード 0AH) です。
- 固定長データでデータの桁数が規定された長さに達しない場合には、データは右詰めで出力され、あまった桁には0 (ASCIIコード 30H) が入ります。

■RS-232C出力データフォーマット例（設定①：自動身長計付き体重計モード BMI設定）



パソコン等から通信を行うためのモードです。

PCモード

1

ON
OFF

電源を入れる

電源が入っている場合は、『2.[PC-MODE]キーを押す』へ進んでください。

2

PC-MODE

PC-MODEキーを押す

パソコン等からのコマンド待機状態です。パソコンからコマンドを送信することによって身長計付き体重計を制御することができます。

3

コマンドを送信し、測定する

パソコンからASCIIコードを送信し、測定します。

現在の設定値の確認	[D][?][CR][LF]
着衣量をxxxx.xxに設定	[D][0][x][x][x][x][.]][x][x][CR][LF]
身長をxxxx.xに設定	[D][3][x][x][x][x][.]][x][CR][LF]
ID番号をxxxxxxxxxxに設定	[D][5][x][x][x][x][x][x][x][x][.]][x][x][CR][LF]
身長計付き体重計測定開始	[G][CR][LF]
体重測定開始	[E][CR][LF]
プリンター状態確認	[P][?][CR][LF]
プリンター無効に設定	[P][0][CR][LF]
プリンター有効に設定	[P][1][CR][LF]
PCモード解除	[M][CR][LF]
測定キャンセル	[q][CR][LF]
リセット	[Q][CR][LF]

通信モードを終了する

[PC-MODE]キーを押してください。着衣量入力画面に戻ります。

4

PC-MODE

測定台に荷重が加わっています。

カーソルが下限値を検出した、またはポールが伸び切っていない可能性があります。

設定②の身長手入力モードで、身長値が設定されないまま測定コマンド[G]が送られてきました。

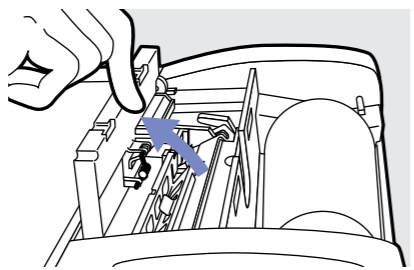
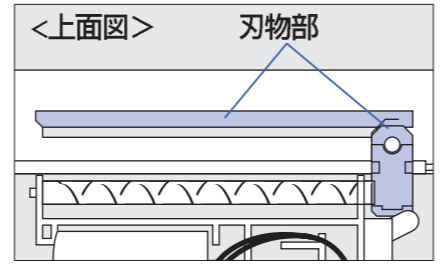
必要なとき

必要なとき

28

29

「故障かな?」と思ったら、修理をご依頼される前に下記の箇所をご確認ください。

トラブル	処置
<p>【ON/OFF】キーを押しても何も表示しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●測定台背面の電源がONになっているかご確認ください。 ●電源コードとコンセント、電源コードと測定台、測定台と接続ケーブル、接続ケーブルとコントローラー、それぞれの接続をご確認ください。
<p>プリンターが正常に作動しない。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ●オートカッターユニットの中に不要な紙が残っている可能性があります。パーティングラインに沿ってオートカッターユニットを開け、不要な紙を取り除いてください。 ※故障の原因になりますので、オートカッターユニットは必要時以外は開けることはお控えください。 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">⚠注意</p> <p>■けがの恐れがありますので、用紙排出口から見える刃物部（用紙切断部）には、絶対に触れないでください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <上面図>  </div> </div>
<p>プリンターに出力されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プリント用ロール紙がなくなっていないか、ご確認ください。 ●表示部の「プリンター」の所に◀マークが点灯しているか、ご確認ください。 ※P.13『初期設定の変更』をご覧ください。
<p>PEndと表示され、測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プリント用ロール紙がなくなりました。新しい紙プリント用ロールを入れてください。 ※P.11『プリント用ロール紙のセット』をご覧ください。 ※【CE】キーを押すことにより、プリント機能を作動させずに測定することができます。 ●プリント用ロール紙がきちんと紙送りされているか、ご確認ください。 ●ヘッドアップレバーが起きていないか、ご確認ください。 ※P.25『紙づまりの処理』をご覧ください。
<p>測定中にエラー表示 (E01、E11、E12、E13、E14) が出て測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●機器の再調整が必要です。ご購入先までお問い合わせください。
<p>測定時にエラー表示E15が出て測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●身長計の支柱が、完全に伸び切っていません。ロック解除ボタンがカチッとなり、飛び出すまで伸ばしてください (P.12ページ)。
<p>体重測定中にエラー表示 ---- が出て測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ひょう量 (200kg) を超えた計量を行っていないか、ご確認ください。
<p>P【と表示され、測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●コントローラーの【PC-MODE】キーを押してください。初期 (着衣量入力) 画面に戻ります (P.29ページ)。

		プリンター付き	プリンターなし
体重測定部	計量方法	電気抵抗線式はかり	
	ひょう量(最大計量)	200kg (着衣量を含む)	
	目量 (最小表示)	0.05kg	
印字出力項目	表示	身長 自動計測 (自動身長計モード)	100.0~200.0cm (0.1cm単位)
		身長 手動入力 (身長手入力モード)	90.0~249.9cm (0.1cm単位)
	体重	0~200.00kg (0.05kg単位)	
	BMI	体重 (kg) / 身長 ² (m)	
	ローレル指数	{体重 (kg) / 身長 ³ (cm)} × 10 ⁷	
	日付・時間	24時間制	—
入力項目	IDナンバー	0~9999999999	—
	着衣量	0.05kg単位	—
	標準体重	0.05kg単位	—
	肥満度	0.1%単位	—
	IDナンバー	0~9999999999 (10桁まで入力可能)	—
選択項目	プリンター設定	0.00~10.00kg (0.05kg単位)	—
	身長 (手動入力の場合)	90.0~249.9cm (0.1cm単位)	—
	測定モード	自動身長計モード / 身長手入力モード / 体重計モード	
	IDナンバー	有 / 無	
	音声ガイド	有 / 無	
	体格指数の設定	BMI / ローレル指数	
	プリント枚数の設定	0~9枚	—
	印刷項目の設定	機種名、日付・時間、身長、体重・着衣量、BMI / ローレル指数、標準体重、肥満度	
	プリンター用紙オートカット機能	有 / 無	
	表示固定時間の設定	0~30秒 (プリンター付き仕様は、プリント枚数を0枚に設定している場合のみ)	
表示部	LCD		
外部インターフェイス	RS-232C (Dサブ9ピンコネクタ) 双方向入出力		
電源	AC100V (50/60Hz)		
消費電力	45W以下		
使用温度範囲	5~35℃		
質量	コントローラー	約1kg	
	計量部	約29kg	
サービスパーツ	プリント用ロール紙[No.2903 (普通感熱紙、巻径55mm、巻長約34m)]		

⚠注意

■専用のプリント用ロール紙以外をご使用になった場合、印字品質やサーマルヘッドの寿命を保証できない場合があります。

無料修理規定

- 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保存してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社営業所までお問い合わせください。